

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-1142
施設名	仲町にここ保育園
施設所在地	小平市仲町351-38
法人名	社会福祉法人 豊仁会

## 1. 活動のテーマ

<テーマ>

感触

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

探索活動が活発になり、園にあるもの、戸外で見つけた物に興味を示し触っている姿がよく見られたので、このテーマを設定し、様々な触り心地の物を準備し、好きな感触、少し苦手な感触等発見できるように考えた。

## 2. 活動スケジュール

6月3日 泥遊び      6月23日 泡遊び      7月8日 ボディーペイント  
7月16日 寒天遊び      8月26日 キネティックサンド  
12月5日 みかん狩り      12月9日 落ち葉遊び

## 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

メインとなるものは全員で使えるだけの量を準備し、そこから予想される遊びの発展に使えるような砂遊び用玩具、ままごと用玩具、廃材などさりげなく置いておき、子どもが気づき使えるように環境を整えた。

・タライ    ・石鹸    ・絵の具    ・寒天    ・キネティックサンド    等

#### 4. 探究活動の実践

##### <活動の内容>

泥遊びで泥の感触を楽しんだ。砂の種類によっては感触も違い、色々な感触に触れることができた。

寒天遊びを通して寒天をぐちゃぐちゃにする感触が気に入った子が多く、崩して楽しむことが出来ていた。寒天をカップに入れてのままごと、ジュース屋さんなどのごっこ遊びも楽しむことができた。

##### <活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

ボディーペイントでは感触遊びをしながら色の変化を見ることができ、保育者からではなく子どもの方から「ピンク！」など混ざった色の名前を言う場面が見られた。知らない色に対し「これ何？」など保育者との会話が盛り上がる姿もあった。「気持ち悪い」「冷たい」などの言葉も出ている子がいた。保育者の「冷たいね」などの言葉にうなずき反応する姿もあった。



#### 5. 振り返り

##### <振り返りによって得た先生の気づき>

テーマが感触だったのでテーマに沿った活動を取り入れたが、どの活動も思った以上に子どもが盛り上がっていて様々な表情を見ることができた。初めての活動も多くボディーペイントや泥遊びでは最初は渋る姿もあったが保育者が他児と楽しむ姿を見て少しずつ自分から触れようとする姿もあり良い経験を積むことができた。次年度も引き続き様々な感触遊びをする中で子どもたちの発見ができる環境を作っていきたい。